

● $90^\circ - A$ の三角比 ●

$$\sin(90^\circ - A) = \cos A, \quad \cos(90^\circ - A) = \sin A, \quad \tan(90^\circ - A) = \frac{1}{\tan A}$$

このような公式が成り立つのはなぜか。

例 1

$$\begin{aligned}\cos 57^\circ &= \cos(90^\circ - 13^\circ) = \sin 13^\circ \\ \sin 85^\circ &= \sin(90^\circ - \boxed{}) = \boxed{} \\ \tan 73^\circ &= \boxed{}\end{aligned}$$

● 正弦と余弦の2乗の和 [重要] ●

$$\sin^2 A + \cos^2 A = 1$$

※ $(\sin A)^2$ などのことを、 $\sin^2 A$ のように書く。

このような公式が成り立つのはなぜか。

例 2

$$\begin{aligned}\sin^2 30^\circ + \cos^2 30^\circ &= \left(\frac{1}{2}\right)^2 + \left(\frac{\sqrt{3}}{2}\right)^2 = \frac{1}{4} + \frac{3}{4} = 1 \\ \sin^2 51^\circ + \cos^2 51^\circ &= 0.7771^2 + 0.6293^2 = 0.9999 (= 1 \leftarrow \text{三角比表の誤差})\end{aligned}$$

例題 1 $\sin A = \frac{2}{5}$ のとき、 $\cos A$ はいくらか。

● 正接と正弦、余弦 重要

$$\tan A = \frac{\sin A}{\cos A} = \sin A \div \cos A$$

このような公式が成り立つのはなぜか。

例題 2 例題 1において、 $\tan A$ はいくらか。

[MEMO]